

〈解答〉

1	へだ	2	えしやく	3	かわせ	4	把握	5	朗	6	訪					
2	1	ウ・ク	2	エ・ケ	3	オ・キ	4	ア・カ	5	イ・コ						
3	1	ア・オ	2	ウ・キ	3	エ・カ	4	イ・ク								
4	1	シ	2	イ	3	オ	4	ク	5	ウ	6	コ	7	サ	8	キ
	9	エ	10	ア	11	ス	12	ケ	13	カ						

配点 各1点 28点満点

〈解説〉

- ① 「隔」の音読みは「カク」で、隔絶・隔離・遠隔・間隔・隔週などの熟語がある。
- ② 「会釈」とは「かるく一礼すること」。
- ③ 「為替」とは「現金で支払うかわりに、手形・小切手・証書などによって送金する方法」。
- ④ 「把」も「握」も「にぎる」の意で、「把握」とは「事情や内容などを、正しくしつかりと理解すること」。
- ⑤ 「朗」の音読みは「ロウ」で、明朗・朗報・朗読などの熟語がある。
- ⑥ 「訪」の訓読みには「たず（ねる）」もある。音読みは「ホウ」で、訪問・探訪・来訪・歴訪などの熟語がある。

- ②
- 1 三つの漢字が対等に並ぶもの。
 - 2 漢字一字が下の二字熟語を修飾するもの。
 - 3 二字熟語に接頭語が付いたもの。
 - 4 二字熟語が下の漢字一字を修飾するもの。
 - 5 二字熟語に接尾語が付いたもの。
- ③
- 1 四つの漢字が対等に並ぶもの。
 - 2 類義の二字熟語の組み合わせ。
 - 3 対義の二字熟語の組み合わせ。
 - 4 係り受けの関係にある二字熟語の組み合わせ。

いくつかの単語でできている句が全体として特別の意味をもつようになったものを「慣用句」という。慣用句には正しい意味をつかんでいないものが案外多いので、国語辞典などで確かめておくこと。